

|          |         |      |    |       |     |
|----------|---------|------|----|-------|-----|
| 授業科目     | 小児科学    |      |    |       |     |
| 担当者      | 田平 公子   |      |    |       |     |
| 実務経験者の概要 |         |      |    |       |     |
| 学科名      | 言語聴覚専攻科 | 学 年  | 2年 | 総単位数  | 1単位 |
|          |         | 開講時期 | 前期 | 選択・必修 | 必修  |

## ■ 内 容

小児の成長と発達、小児の形態的・生理的特徴、小児疾患の病態の特徴及び対応、よくみられる疾患・見逃せない疾患、小児の病気及び予防接種・母子保健・小児保健等について学ぶ。

## ■ 到達目標

小児の成長発達、小児の生理的特徴及び疾患の病態をよく理解する。  
小児保健を把握する。

## ■ 授業計画

- 第1回 小児の発育発達 形態的・機能的特徴
- 第2回 小児の発育発達 生理的・社会的特徴
- 第3回 小児の栄養と生活
- 第4回 出生前小児科学
- 第5回 新生児 周産期学
- 第6回 小児保健・母子保健
- 第7回 予防接種 予防医学
- 第8回 小児の感染症
- 第9回 中枢性の疾患 脳性まひ、てんかん
- 第10回 中枢性疾患及び筋肉疾患
- 第11回 呼吸器・循環器疾患
- 第12回 消化器・血液疾患
- 第13回 アレルギー、免疫疾患
- 第14回 内分泌、泌尿器疾患
- 第15回 心身症、発達障害、小児の事故

## ■ 評価方法

筆記試験80% 及び小テスト2回20%で評価する。

## ■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

教科書を必ず熟読すること。

## ■ 教科書

書 名：最新育児小児病学  
著者名：黒田恭弘  
出版社：南江堂

書 名：小児・思春期診療 最新マニュアル  
著者名：五十嵐 隆  
出版社：日本医師会

■ 参考図書

|  |
|--|
|  |
|--|

■ 留意事項

小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規定に定める第16条を適用し、当期科目の全ての試験を無効にする。

■ 講義受講にあたって

|  |
|--|
|  |
|--|